

第25回全国障害者スポーツ大会 会場地設営等基本方針

大会に参加するすべての人が、安全で快適に大会を楽しむことができる会場づくりを目指す。

1 基本目標

(1) 利用しやすい会場づくり

段差解消のためのスロープや車椅子での利用が可能な広めのトイレ等の仮設物を設置するなど、すべての人にとって利用しやすい会場づくりに努める。

(2) 分かりやすい情報の提供

会場や会場周辺の多くの人が集まる場所への案内ボランティアの配置をはじめ、大きな文字やふり仮名を使った案内看板や電光掲示板、ヒアリンググループの設置、インターネットによる情報発信など、すべての人に分かりやすい情報提供に努める。

2 留意すべき視点

(1) 安全性

障がいのある人をはじめ、すべての人に配慮した動線の設定や区分けを行い、安全な会場づくりに努める。

(2) 快適性

看板等の情報伝達設備やスロープ、オストメイト対応多目的トイレの設置など、すべての人が快適に利用できる会場づくりに努める。

(3) 簡素化・効率化

既存施設を最大限に活用し、仮設物による対応を基本とする。

また、国スポ等で利用した物品等を有効活用するなど、簡素かつ効率的な会場づくりに努める。